

研修に必要な知識とプログラムのつくり方を学ぶ

国際教育研修の担当者向け 研修プログラム

- 初任者研修等、教員向け研修に国際理解に関するテーマがある
- グローバル化、多文化共生、国際教育をどう教えていいかわからない
- 留学生を研修の講師とした国際教育プログラム作りをしたい
- 従来の内容にとらわれず新しい形の研修を実践したい

近年のグローバル化の流れの中で、さまざまな国々から多くの外国籍の人々が日本に居住し、学校や地域社会では外国人との共生が当たり前になっています。こうした中、学校現場ではこれまでの国際理解教育研修のあり方を見直し、新たな教育研修を行う必要があります。

千葉大学インターカルチュラル・スタディセンターでは、こうしたグローバル化に対応した学校現場における国際教育研修の充実を支援しており、各自治体の教育委員会において教員向けの研修を企画する担当者向けの研修を行っています。

研修の概要

対象：
教員向け研修の企画担当者（指導主事など）

講師：
国際教育を専門とする千葉大学教員等

時間数：6時間

場所：
千葉大学西千葉キャンパス内

内容：

- 1 グローバル化と多文化共生の現状と課題**
世界における多文化共生の現状と求められる課題への対応
- 2 異文化理解・異文化適応の基礎**
異文化に対する偏見や差別の心理学的解釈や、異文化に接触した際の心理的プロセスおよび異文化対応のメカニズムの理解など
- 3 研修プログラムの作成の基礎**
長期的かつ複眼的な視野に立った国際研修のありかたを再考し、それに基づく研修目的や具体的コンテンツを考えていきます。
- 4 研修プログラムの作成（実践）**
参加者が実際に担当する研修を題材に、プログラムの原案を作成し、講師の指導を受けながらプログラムを完成させます



※千葉大学では国際教育研修に講師として留学生を派遣する活動を行っています。講師として派遣する留学生は、主に千葉大学に在籍する留学生（63か国・地域）で、異文化間教育を行う講師に求められる資質の向上を目的とした事前指導を受け、異文化間教育講師としての認定された学生です。

〈お申込み・お問合せ〉 千葉大学インターカルチュラル・スタディセンター

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

chiba-ics@chiba-u.jp



CHIBA
UNIVERSITY